

授業計画(シラバス)

開 講 時 期	2年次後期	科 目 区 分	専門科目
学 科 名	医療ビジネス科	授 業 形 態	講義演習
担 当 講 師	伊集洋子	授業科目名	適性使用と暗算対策・医薬品の作用
単 位 数	2	時 間 数	30
取得目標資格	登録販売士		
授 業 概 要	2009（H21）薬事法の改正以前は一般用医薬品（1類、2類、3類）は薬剤師のみ販売可能であったが、改正後、2類、3類は登録販売者でも販売可能となった。登録販売者になるためには毎年12月に都道府県で実施される登録販売者試験に合格し、販売従事の登録をする必要がある。その合格を目指し、科目内容の学習と受験対策を行う。		
	4月	医薬品に共通する特性と基本的な知識	
	5月	人体の動きと医薬品、医薬品の適正使用、安全対策	
	6月	重要過去問題／（午前の部）模擬試験	
	7月	主な医薬品とその作用①	
	8月		
	9月	主な医薬品とその作用②	
	10月	薬事関係法規・制度	
	11月	重要過去問題／（午後の部）模擬試験、本試験	
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
成績評価の方法	①出欠状況や授業態度（40点） ②課題の提出状況・到達度テスト（30点） ③検定試験の可否（不合格の場合でも試験内容や点数で評価）（30点） ※①②③の総合点により、 優（85点以上）・良（70～84点）・可（55～69点）・不可（54点以下）とする。		
使用テキスト 及び参考図書	登録販売者速習テキスト＆重要過去問題集		
学生への メッセージ	1年次に学んだ調剤事務請求の学習を基礎を発展させる。医薬分業で保険薬局での点数算定事務が可能である。更に多くのドラッグストアで登録販売者の有資格者を求められている。薬剤師の数が限られているので、新たな資格として社会から必要とされている。薬への知識が本人とその家族・周囲の健康につながっている。		